

子どもの姿	ねらい	行事	長時間保育	地域との関わり	自己評価
<p>お楽しみ会に向けての活動に意欲的に参加し、自分なりの表現を楽しむ姿が多く見られた。リハーサルを経験することで、やる気や期待感が高まり、発表会を経験することで自信へと繋がっている。節分集会、幼児集会、会食、散歩など異年齢の交流を多く持つことで、きりん組やべんぎん組との関わりを深め楽しく過ごしている。他園との交流では、少し緊張しながら互いの友達を応援しゲームを楽しんだり、いつもと違う玩具で一緒に遊んだりし交流を楽しむことができた。</p>	<p>○友だちと共通のイメージをもちながら好きな遊びを楽しむ。 ○友だちと一緒にのびのびと表現することを楽しみ、洋々な活動に取り組もうとする。 ○5歳児に進級することを楽しみにし、自信を持って行動する。 ○春の自然に興味・関心を持ち、春の訪れを感じる</p>	<p>・1日(金) ひな祭り集会 ・9日(土) 懇談会 ・日(水)日(火) 卒園式リハーサル ・19日(火) お別れ会 ・15日(金) 英語 ・15日(月) 身体測定 ・23日(土) 卒園式</p>	<p>・個々の体調や様子に合わせて、ゆっくり休息出来る雰囲気やスペースを用意する。</p>	<p>・散歩先等で積極的に挨拶する習慣を身に付ける。</p>	
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り	
<p>○一人ひとりの子どもの成長を認め、思いを受け止めながら、自信や意欲をもち、安定した生活ができるようにする。 ○友だちと共通の目的をもち、協力して意欲的に遊ぶ。  ○日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気づき、春の訪れを感じる。  ○年長児ならではの活動や遊びを知り、進級に向けての期待をもつ。 ○生活の中で数量や文字に関心をもつ。  ○自分の思いや感じたことを自分なりの言葉で伝え、友だちの思いや考えに気づいたり、受け入れたりする。  ○お別れ会に向けて、飾り・プレゼントなどを作り、感謝の気持ちをもつ。</p>	<p>○進級を前にして、一人一人が自分の気持ちを安心して表す事ができるような雰囲気作りをする。 ○身体を動かして遊びが楽しめるように、色々な遊具を用意しておく(縄跳び・ボール・バトン) ○ルールのある遊びを用意する(ドッチボール・ドロケイ・缶けり・鬼ごっこ等) ○春の草木の図鑑を取り出しやすい所に用意しておく。 ○菜の花や、つくし等春の草花を見つけれられる散歩コースを事前に確認しておく。 ○年長児と一緒に散歩に行ったり、保育室に遊びに行ったりして沢山関わる機会をつくる。 ○ひらがな表やカレンダーなどを子どもの目のつきやすい所に貼り、文字数字が自由に書けるように紙を用意しておく。 ○朝夕の会などで順番に皆の前に立ち、出来事や思いを発表する場を用意する。 ○子ども達で話し合える場所や空間を確保する。 ○子ども達が自由に考えて工夫できるように、様々な素材(折り紙・色画用紙・お花紙・サインペン等)を整理して使いやすくしておく。</p>	<p>○一人一人の思いを受け止め、褒めたり助言したりして、自信がもてるように関わる。 ○保育者も遊びに入り、楽しさに共感しながら友だちと関われるように仲立ちしていく。 ○遊びが中断した時は、子ども自身が考えたり保育者と一緒に確認したりして、ルールの大切さに気付けるようにする。 ○積極的に戸外に出て遊ぶ中で、草木の生長の様子や日差しの暖かさ等子ども達の気付きや驚きに共感しながら、関心を広げていく。 ○散歩に出掛けた時などに、菜の花やつくしなどの春の草花に気付いた時の驚きや喜びに共感する。 ○年長の担任と連携をとりながら、交流する日程調整をしたり、活動の引き継ぎをしたりする。 ○一人ひとりの興味に応じて、一緒に読んだり書いたりして、無理なく楽しめる様にする。 ○思いを伝え合う姿を見守りながら、状況に合わせて子ども同士で解決できるように導く。 ○年長児との思い出を振り返りながら、お別れ会の準備をし、感謝の気持ちをもてるようにする。</p>			
<p>・赤・黄・緑の三色食品群食材を意識し色々な食材をバランスよく食べられるようにする。</p>	<p>・三食食品群食材表を貼り、子ども達が興味関心を示せるようにする。</p>	<p>・給食の時間等に、子ども達に三食食品群食材についての質問やクイズを出して楽しみながら興味をもてるようにする。</p>			

養護(生・情)教育(健・人・環・言・表)

食育